

10年ほど前に、カナダのとある青少年の集會に講師として招かれたとき、講義の意外の時間は参加者のカウンセリングをしました。その時に、相談に来た数人の生徒達が「このことは、お父さんとお母さんには絶対に言わないでください」と異口同音に言ったことです。

「君たちのお父さんとお母さんが誰なのか知らないから、安心して話していいよ」というと、彼らはそれを確認した後、「教会に通いたくないんです」と言いました。理由を聞くと、両親は教会では熱心に奉仕しているのに、家に帰ればしかめっ面で怒鳴り、喧嘩をするというのです。そんな親の二面性を見るのが嫌で、教会に行きたくないというのです。

子どもを幸せな信仰者として育てるのに必要な教育は「モデリング（手本となる）」です。親は真実に祈る姿、集中して聖書を読む姿、教会で一生懸命礼拝をささげる姿と同じように、家で家族を愛し、仕える姿を子どもに見せなければなりません。子どもはそのような親の姿を見て学ぶのです。

私たちは本質でも本質でなくても、すべてを子どもに合わせてやれば良い親になれると考えますが、それは間違いです。本質以外のものは子どもに合わせても構いませんが、本質はしっかりと教えなければなりません。

本質とは礼拝です。子どもに礼拝の喜びを教え、礼拝者としてふさわしい生き方の手本を見せることが、真の信仰教育なのです。

リビングライフ・コラムより

週報

§ 今年の教会テーマ 「恵みあふれる教会」

§ 今年の主題聖句

「私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けた。」ヨハネ1章16節

〒513-0035 鈴鹿市矢橋町 471-2
宗教法人 日本ネクスト・タウンズ・クルセード
鈴鹿キリスト福音教会
059-383-5145(教会)
080-3706-8433(牧師)

【報 告】

- ※ 本日は午後 1 時半から除草奉仕会をします。また、「本屋ぴりぽ」を会場にしての伝道の働きとして、「おともだちカフェ」もあります。
- ※ 婦人グループによる新たな取り組みとして企画された「つながるカフェ」の第 1 回目が今週金曜日に催されます。神様がこの取り組みを祝福して下さるようにお祈りしてください。

※ 先週日曜日に行われた 5 月役員会の報告

1. 教会内での互いの呼び方について

これまで教会内や信者同士の間では、お互いを「…兄弟(姉妹)」と呼んだり、「…君(ちゃん)」と呼んだりとまちまちでしたが、**今後は「…君(ちゃん)」呼びは努めてしないように、代わりにで**きるだけ「…さん」と呼ぶようにして下さることをお願いします。

2. 木曜のオンラインによる「聖書の学び会」を、6 月からは対面で行うことにする。(当分はオンラインも継続する)
3. 期限切れになっている消火器を新規に購入し設置する。
4. 改修されたコイノニア・ルームの活用のために新たに「カフェ委員会(仮称)」を設ける
5. 伝道の働きを進めるために伝道チームを設ける。
6. 「本屋ぴりぽ」の運営への協力として、教会で信仰書の委託販売を来月試みに行ってみる。
7. 礼拝会後の昼食会は、しばらくは月に一度、第二日曜日に行う。7 月 9 日から再開の予定。

今週の礼拝メッセージ 聖書箇所

「神に用いられる人とは」 使徒 10:17~33

ペンテコステの日に誕生した初代教会は聖霊の励ましの中でエルサレマから始まってどんどん広がって行きましたが、その範囲はユダヤ人の中にとどまっていた。しかし、神は初めから福音をユダヤ人の中にとどめず、彼らを通して全人類に至らせようと計画しておられた。その神のご計画の実現のために神は使徒ペテロと異邦人の中からローマ軍の百人隊長コルネリウスを選びました。

※ 神はお働きはみ旨にかなった人を用いて働かれる。使徒

1. 神はペテロとコルネリウスを用いられました。
 - ① ユダヤ人の使徒ペテロに幻を見せ、皮なめしシモン家に滞在させて彼を導かれた
 - ② 異邦人のコルネリウスを神は見出された
3. コルネリウスが神に用いられたのは
 - ① 彼はローマの貴族で、百人隊長という軍人としての地位と立場を持っていた人
 - ③ しかし、彼は主を恐れる敬虔な信仰の人で周囲の人から信頼と尊敬を得ていた
 - ④ 何よりもコルネリウスは神への恐れと謙遜な心の持ち主であった
4. どうして謙遜がそれほど重要なのでしょう。
5. 神様ご自身が謙遜なお方である

今日のメッセージを通して

- * 人間とはどういう者でしょうか
- * また神様とはどのようなお方でしょうか